

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成22年8月12日(2010.8.12)

【公開番号】特開2009-196009(P2009-196009A)

【公開日】平成21年9月3日(2009.9.3)

【年通号数】公開・登録公報2009-035

【出願番号】特願2008-37861(P2008-37861)

【国際特許分類】

B 2 5 F 5/02 (2006.01)

【F I】

B 2 5 F 5/02

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月11日(2010.6.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

駆動源であるモータと、

前記モータを収容し前後方向に延びる本体胴体部と、前記本体胴体部から下方に延びるハンドル握り部と、を有するハウジングと、

前記本体胴体部の前部より突出する先端工具保持部と、

前記ハンドル握り部の下部に接続されるバッテリーと、を有する電動工具であって、

前記ハンドル握り部の下部に設けられるベース部と、前記ベース部に対して回動可能な環状部材と、を有し、

前記環状部材は、前記ベース部に対して第 1 の位置と、前記第 1 の位置から回動した第 2 の位置と、において前記ベース部に対して固定可能であることを特徴とする電動工具。

【請求項 2】

駆動源であるモータと、

前記モータを収容し前後方向に延びる本体胴体部と、前記本体胴体部から下方に延びるハンドル握り部と、を有するハウジングと、

前記本体胴体部の前部より突出する先端工具保持部と、

前記ハンドル握り部の下部に接続されるバッテリーと、を有する電動工具であって、

前記ハンドル握り部の下部に設けられネジ被係合部を有するベース部と、前記ベース部に対して回動可能な環状部材と、を有し、

前記ネジ被係合部と係合可能なネジによって、前記環状部材を固定可能であることを特徴とする電動工具。

【請求項 3】

駆動源であるモータと、

前記モータを収容し前後方向に延びる本体胴体部と、前記本体胴体部から下方に延びるハンドル握り部と、を有するハウジングと、

前記本体胴体部の前部より突出する先端工具保持部と、

前記ハンドル握り部の下部に接続されるバッテリーと、を有する電動工具であって、

前記ハンドル握り部の下部に、レバーを有するナスカン設けたことを特徴とする電動工具。

【請求項 4】

駆動源であるモータと、

前記モータを収容し前後方向に延びる本体胴体部と、前記本体胴体部から下方に延びるハンドル握り部と、を有するハウジングと、

前記本体胴体部の前部より突出する先端工具保持部と、

前記ハンドル握り部の下部に接続されるバッテリーと、を有する電動工具であって、

前記ハンドル握り部の下部に接続され回転不能なベース部と、前記ベース部に対して回転可能に保持される環状部材と、を有することを特徴とする電動工具。

【請求項 5】

前記ベース部は、前記ハンドル握り部の下部に接続され上下方向及び前後方向と交わる方向である左右方向に延びる突起部と、前記突起部と一体的に形成され、上下方向に延びる延在部とを有し、

前記環状部材は、前記延在部に対して回転可能に保持されることを特徴とする請求項 4 記載の電動工具。

【請求項 6】

駆動源であるモータと、

前記モータを収容し前後方向に延びる本体胴体部と、前記本体胴体部から下方に延びるハンドル握り部と、を有するハウジングと、

前記本体胴体部の前部より突出する先端工具保持部と、

前記ハンドル握り部の下部に接続されるバッテリーと、を有する電動工具であって、

前記バッテリーより後方に突出する環状部材を有することを特徴とする電動工具。

【請求項 7】

電動工具に設けられるベース部に対して回転可能な環状部材を有し、

前記環状部材は、前記ベース部に対して第 1 の位置と、前記第 1 の位置から回転した第 2 の位置と、において前記ベース部に対して固定可能であることを特徴とする掛止手段。

【請求項 8】

電動工具に設けられネジ被係合部を有するベース部と、前記ベース部に対して回転可能な環状部材と、を有し、

前記ネジ被係合部と係合可能なネジによって、前記環状部材を固定可能であることを特徴とする掛止手段。

【請求項 9】

電動工具に接続され回転不能なベース部と、前記ベース部に対して回転可能に保持される環状部材と、を有することを特徴とする掛止手段。

【請求項 10】

前記ベース部は、上下方向及び前後方向と交わる方向である左右方向に延びる突起部と、前記突起部と一体的に形成され、上下方向に延びる延在部とを有し、

前記環状部材は、前記延在部に対して回転可能に保持されることを特徴とする請求項 9 記載の電動工具。